

39年間！科学館感謝祭 SpecialSciencedays2020

1981年10月に開館した科学館は今年で39年め。
サンキューの気持ちを込めて、
職員の手書きイラストたちを
39種類の缶バッジにしました。



1 シークレットデザイン。
39年めとサンキューをかけた
合わせたデザインです。

2 ロビーでみなをお出迎えるウインキーはみんなの人気者。
あまり知られていませんが実は二代目なんです。



4 大きな望遠鏡を搭載した移動天文車「オリオン2世号」は、地域の観望会に引っ張りだこの人気者です。

6 2016年にリニューアルしたプラネタリウム投影機「ケイロンIII」は、約一億個の星の光を再現する世界最高水準の投影機です。

8 昔のスタンプデザインです。科学館が開館してまもない頃に使われていた、鉄アレイのような形をしたプラネタリウムの投影機です。



10 雪が降る気象条件を再現し、雪を降らせる人工降雪装置は科学館の名物展示物。科学館が開館した39年前から、ずっと静かに雪を降らせています。
※現在、新型コロナウイルス対策のためお休み中です。

12 雪が降る気象条件を再現し、雪を降らせる人工降雪装置は科学館の名物展示物。人工降雪装置の仕組みを紹介するパネルに描かれた男子には、職員がこっそり「ゆきんこぼーや」と名前を付けています。

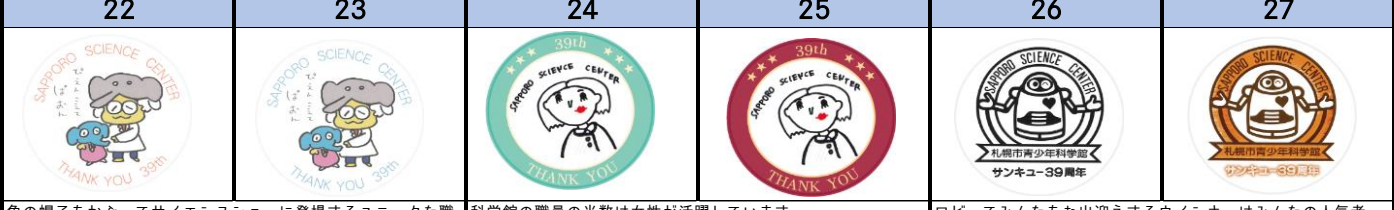
14 札幌市青少年科学館の英語表記は、Sapporo Science Center。それぞれの頭文字をとるとSSCになります。科学館大好きな人にぜひつけてほしい、アイラブ科学館な缶バッジです。



16 科学館のマスコットキャラクターと言えば、「科学戦隊サイエンジャー」
科学分野の数だけ仲間がいると言われていたのですが、実際に何人いるかは職員にもわかりません。

18 科学館のマスコットキャラクターと言えば、今は「科学戦隊サイエンジャー」ですが、サイエンジャーが誕生する前に活躍していたのは「工作ター」でした。
今も、工作室のあたりにいるようですよ。

20 科学館の人気者と言えばロボット達。
皆さんをロビーで出迎えたり、ロボットショーでダンスをしたり…たくさんロボットが活躍しています。
※現在、新型コロナウイルス対策のためロボットショーはお休み中です。



22 象の帽子をかぶってサイエンスショーに登場するユニークな職員もいます。「ばおん」の掛け声で実験がスタート。最近ではYouTubeにも出ているので見てくださいね。

24 科学館の職員の半数は女性が活躍しています。
理科や科学という男性的なイメージを持つのは、もはや古いかもしれません。

26 ロビーでみなをお出迎えるウインキーはみんなの人気者。
昔に描かれたイラストではハートがついていますが、現在展示されているウインキーにはついていません。いつの間に失恋したのかは、不明です。



28 夏の特別展2020「不思議な錯覚の世界」のときにPOP用に書かれたイラストです。
特別展が終わった後も、ミュージアムショップで万引きがいなかを見張っているようです。

30 3階にある実物大模型「新幹線はやぶさ」は、平成26年に設置されました。札幌まで本物の新幹線が開通するのが待ち遠しいですね。

32 冬の特別展2016「小さな世界を見てみたい」のチラシ用に描かれたミドリムシのイラストです。とても栄養があるので、最近では食品にも使われているようです。



34 冬の特別展2016「小さな世界を見てみたい」のチラシ用に描かれたミジンコのイラストです。
展示室3階にある水槽に実物があるので、ぜひ見に来てくださいね。

36 アメーバは一つの細胞でできている生き物です。
身体の一部を伸ばしたり縮めたりして、つねに形を変えていきます。

38 肉眼では確認しにくいほど小さな生き物ですが、高温や低温、真空など過酷な環境でも生きていくことができるすごい生き物です。